



※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成26年12月3日
 日本政府観光局 (JNTO)
 観光庁
 (一社)日本コンgres・コンベンションビューロー (JCCB)

MICE 見本市「第24回 国際ミーティング・エキスポ (IME 2014)」 及び「MICE シンポジウム 2014」を開催します

- 国際会議等 (MICE) は、海外の人と知恵を我が国に呼び込む重要なツールであり、誘致・開催を促進することは、ビジネス機会・イノベーションの創出や地域への大きな経済効果を生み出し、国・都市の競争力・ブランド力の向上を促す等の幅広い意義を有しています。
- 日本政府観光局 (JNTO) では今年も観光庁、(一社)日本コンgres・コンベンションビューロー (JCCB)、と共催で、全国のコンベンションビューローや MICE 関連企業によるブース出展・商談会を中心とした MICE 見本市「第24回 国際ミーティング・エキスポ (IME 2014)」を開催します。出展者数は158団体、来場者数は約3,500名を見込んでいます。
- IME2014の一環として、MICE への理解を深めその認知度を高めるために、講演会やシンポジウムを行うとともに、国際会議の誘致・開催に貢献した団体を表彰します。
 初日の基調講演では、(一財)日本総合研究所 理事長の寺島実郎氏が登壇し、2日目の「MICE シンポジウム 2014」では、国際会議運営の専門家である川島久男氏や首都大学東京の菊竹雪教授による講演を予定しています。

※ MICE とは…企業会議 (Meeting)、企業の報奨・研修旅行 (Incentive)、国際会議 (Convention)、展示会・イベント (Exhibition/Event) を総称したもの

【IME2014 開催概要】

1. 日時：平成26年12月9日 (火) 10:30~19:00
 10日 (水) 10:00~17:00
2. 場所：東京国際フォーラム 展示ホール1
3. 主催：観光庁 / (一社)日本コンgres・コンベンションビューロー (JCCB) / 日本政府観光局 (JNTO)
4. 主なプログラム：
 - 開会式 (12月9日 10:00~)
 - 基調講演 (12月9日 11:00~) 「観光立国への戦略的視座」
 (一財)日本総合研究所 理事長 寺島 実郎 氏
 - JNTO 国際会議誘致・開催貢献賞授賞式 (12月9日 13:30~)
 - 観光庁主催「MICE シンポジウム 2014」(12月10日 13:00~) 別紙参照
 - MICE 誘致・開催のための商談会
 - 出展者によるプレゼンテーション 等

※ 詳細は公式サイトをご覧ください。 <http://expo.nikkeibp.co.jp/ime/2014/>

なお、開会式及び開催行事 (商談を除きます) は、すべて取材可能です。取材をご希望の方は、事前に IME 運営事務局 (下記参照) へ、12月8日 (月) までにご連絡下さい (土・日を除きます)。

(IME 運営事務局 (株)日経 BP 担当：森井・船本 TEL:03-6811-8081)

※ MICE 関連の取組については、下記をご参照下さい。

(観光庁) <http://www.mlit.go.jp/kankoch/shisaku/kokusai/mice.html>

(日本政府観光局) <http://mice.jnto.go.jp>

【お問い合わせ先】

- 「JNTO 国際会議誘致・開催貢献賞授賞式」について
 日本政府観光局 (JNTO) 担当：松井、川崎 TEL:03-3216-2905
- IME 全体について
 (一社)日本コンgres・コンベンションビューロー (JCCB) 担当：時田、丸山 TEL:03-3212-1371
- 「MICE シンポジウム 2014」について
 観光庁参事官室 (国際会議等担当) 担当：高妻、乾 TEL:03-5253-8938

(別紙)

「MICE シンポジウム 2014」について

- 日 時：平成 26 年 12 月 10 日 (水) 13:00～16:15 (12:30 開場)
- 場 所：東京国際フォーラム 展示ホール 1
「第 24 回 国際ミーティング・エキスポ (IME2014)」会場内
セミナー会場
- 主 催：観光庁
- プログラム：
 - 13:00 主催者挨拶 観光庁参事官 (国際会議等担当) 高橋 良明
 - 13:05～13:50
講演 「グローバル MICE – 都市の取り組みと課題」
川島アソシエイツ 代表 川島 久男
 - 14:00～15:00
映像講演 「ヒトとマチをつなぐデザイン」
首都大学東京 システムデザイン学部
教授 菊竹 雪
 - 15:15～16:15
VR (バーチャルリアリティ) を活用した新たな価値の創造
～地域の文化財を観光に生かす～
映像上映と解説 凸版印刷株式会社
- 対 象：MICE 主催者、自治体等 MICE 関係者
参加費無料、定員 150 名
- 参加申込み：事前に Web 登録が必要です。下記よりご登録下さい。
<https://event.nikkeibp.co.jp/reg/contents/ime2014/index.html#symposium>

【講師紹介】(敬称略)



川島 久男 (川島アソシエイツ 代表)

世界的な会議運営組織の団体や JNTO 国際会議支援セミナーでの講演、各種ハンドブック等の刊行への協力など、MICE コンサルタントとして長年にわたり MICE の振興・発展に貢献している。

観光庁の「VISIT JAPAN 大使」の 1 人で、今年、観光庁長官表彰も受賞。



菊竹 雪 (首都大学東京 システムデザイン学部 教授)

社会構造の変化や文化認識、生産システムの変化など、様々な時代変動のなか、どのような考えのもとで、どのような表現を作り出せば、新しくかつ普遍的なヴィジュアル・コミュニケーションが生まれるかをテーマに研究を行っている。

JR タワー/札幌駅ホーム上屋排気塔屋根面のデザイン「direction」でグッドデザイン賞。ほか国内外受賞多数。